

「令和４年度第１回木更津市算数・数学検定」についての考察

３級

【間違いが多かった問題と分析】

- ③(2)11 という誤答が多かった。中学２年生で初めて出てくる「増加量」という用語の意味理解が必要。
- ④(3)三角形の等積変形の問題
見ただ目で面積が等しい三角形を探し、 $\triangle AEF$ という誤答が大半を占めた。
教科書にもある問題で生徒にとっては３つを見つけ出すのはなかなか難しい。
教科書にある「平行線と面積」についての性質を理解し、活用することが求められる。

【傾向と対策】

- ⑦今回の指導要領改訂により、新たに増えた内容。
箱ひげ図はもちろん、四分位範囲、第１四分位数、第３四分位数などの用語の意味理解が必要。